

# ミニチュアツリーハウスワークショップに講師として参加しました

平成 27 年 8 月 8 日、鳥取県西伯郡大山町にある大山自然歴史館主催のイベント「ワークショップ ミニチュアツリーハウスを作ろう」が開催されました。米子市など近隣の市町村より抽選で選ばれた小学生 15 人が参加しました。NPO 職員・関係者は、講師として参加いたしました。



イベントは昨年に引き続いての開催となり、今年も多数申し込みを頂いたとの事です。会場は大山自治会館(大山寺博労座)で行われました。小枝や樹皮など、自然の素材を組み合わせてミニチュアツリーハウスを

作る作業を通して、子供に森林への親しみをもってもらう事、木を使った遊びを知って貰う事、森への理解を深める事を目的としています。

会場では、NPO 矢田前理事長による森林と人との繋がりについて、説明が行われたあと、ツリーハウスの説明、工作にあたっての注意点などの説明が行われたのち、作業が開始となりました。慣れない刃物類を使用しているということもあり、最初は恐る恐るだった子供達も、だんだんと積極的に鋸などを使っていくたくましさも見せてくれました。

Q やってみた感想はどうでしたか？

(男 5 年生): 難しかったけど、楽しかった。

(男 5 年生): 最初が難しいけど、あとは色々やってみたらアイデアがうかんできて楽しかった。

(お母さん): 子供と一緒に考えながら作れるので、とてもいい時間になると思う。作ったものはオブジェになるから、いい思い出になりそうです。

NPO より: 森林が比較的身近にある地方にあっても、森林に入っただけの体験、森林の恵みを活用した生活や遊びを体験できる機会は少なくなって来ています。次世代の社会を担う子供たちにこういった体験をしてもらうことで、親子共に森林への理解を深めていく機会になればと思います。

## 山林情報バンク事業開始にあたり、皆様のご意見・ご相談をお伺いします

NPO では、「山林情報バンク事業」を進めています。事業推進にあたり、町外山林所有者様の山林に対するご意見、ご相談等がありましたら、ご連絡をお願いします。ご意見等は、役場・森林組合等、然るべき部署に連絡いたしまして、問題の解決への方法を探ってまいります。(山林情報バンク担当:池田)までお願いいたします。